



アグリガーデン スクール & アカデミー

福岡・朝倉校
4月入学 四期生募集中!

参加費(無料)
先着25名

オープンスクール 2017年 3月8日(水) - 9日(木)

3月8日(水)		講師名
9:45	受付開始	
10:00~10:20	代表挨拶 アグリガーデンスクール & アカデミー説明	(株)アグリガーデンスクール & アカデミー 代表取締役社長 堂脇広一
10:30~12:00	講義 「農業は生命産業~BLOF理論の導入~」	(有)くまもと有機の会 専務取締役 田中誠
12:00~13:30	昼食・休憩	
13:30~15:00	講義・実演 「ホリスティック栄養学とは? 野菜の魅力」 ※低速ジューサーによるジュースの試飲あり	管理栄養士・ホリスティック栄養コンサルタント 北川みゆき

3月9日(木)		講師名
9:45	受付開始	
10:00~10:50	畑見学・簡単な畑作業体験 (※汚れても良い恰好でお越し下さい)	AGSA福岡・朝倉校 担任 兼 教務主任 寺崎博史
11:10~12:10	懇談会:三期生による活動成果報告	
12:10~13:30	昼食・休憩	
13:30~15:00	講義 「土の元気・野菜の元気が人と社会を変える!」	NPO法人 大地といのちの会 理事長 吉田俊道
15:00~15:20	質疑応答、アンケート記入	
	解散	

◆お問い合わせ先

株式会社 アグリガーデンスクール & アカデミー 東京本部
〒102-0093 東京都千代田区平河町1-3-8 平河町プラザ501
メール:agsa.toiwase@agrigarden.co.jp
TEL:03-5213-4767 FAX:03-5213-4309(月~金)

◆開催場所

旧福岡県立朝倉農業高等学校跡地
福岡県朝倉市三奈木3070
TEL:0946-23-8257(水・木・金)

アグリガーデンスクール&アカデミー 福岡・朝倉校 オープンスクール 講師紹介

3月8日(水)

田中 誠 TANAKA MAKOTO

有限会社 くまもと有機の会 専務取締役

60年前に母親が自然農法と出会い、幼い頃より自然農法や無農薬農産物・無添加食品といった環境の中で育つ。高校を卒業後、地元企業に就職し4年間勤めたが、体調を壊し退職。その後、有機農業者と出会い有機農業を学ぶ中で「食と命の深いつながり」を痛感し、有機農産物の流通会社「くまもと有機の会」に就職。

22年目を迎える現在は、専務取締役として有機農業の発展と普及の為に活動し、50名の有機農業生産者が栽培する年間約120種類の有機農産物を、地元と全国各地にお届けしている。その傍ら、有機米や有機野菜の生産にも励む。平成23年9月に「(一社)日本有機農業普及協会の有機栽培リーダー」の認定を受け、BLOF理論の普及活動も行っている。



北川 みゆき (MIYUKI KITAGAWA)

管理栄養士・ホリスティック栄養コンサルタント

米国コロラド州上級教育省認定の栄養専門カレッジNTI認定資格「栄養コンサルタント」を取得。心と体と食の相関性、個々の体質やメンタルの影響等も含め広い視野で物事を捉えた米国の最新栄養学“ホリスティック栄養学”を習得する。その他、野菜ソムリエ、ナチュラルシードマイスター(種のソムリエ)など食に関する資格を多数保有。「食を通して心も体も美しく健やかに」をテーマに、シェフとのコラボイベントや講演、セミナー、執筆を行う傍ら、幅広い世代向けの食育活動にも携わっている。

現在は、大学病院の管理栄養士として勤務にあたり、様々な病態の患者さんと向き合い食事指導を行っている。過去に、統合医療系のクリニックに勤務しがん患者さん向けの免疫力を高める体にやさしい食事や野菜ジュースの提案・監修、食事指導にも携わった経験を持つ。



3月9日(木)

吉田 俊道 TOSHIMICHI YOSHIDA

NPO法人大地といのちの会 理事長



1959年長崎県生まれ。九州大学 農学部 大学院修士課程修了後、長崎県の農業改良普及員に。

1996年に県庁を辞め、有機農家として新規参入。

1999年に市民グループ「大地といのちの会」を結成し、有機農業の傍ら食育などの講演、普及活動を展開。

2007年に同会が総務大臣表彰(地域振興部門)を受賞。

2009年、食育推進ボランティア表彰(内閣府特命担当大臣表彰)

生ゴミリサイクルを提唱し、「菌ちゃん先生」の愛称で知られる。AGSAでは「有機農業実技」を担当し、堆肥作りやばかし作りなどの畑実技と分かりやすい座学で人気を集めている。

寺崎 博史 HIROSHI TERASAKI

AGSA 福岡・朝倉校 担任



1950年福岡県久留米の兼業農家に生まれ昭和の農業を体験。

牛をひいて畑を耕したこと経験もあり。

長年損害保険代理店を経験したのち、三重県の(株)赤塚が提唱する土着土壌有効菌を活用するFFC農法をベースに、農業土壌指導に取り組んできた。またこの農法で栽培した農産物の付加価値を実証するため、同生産者をネットワーク化し、月2回の朝市を12年間継続している。AGSAでは農業基礎(植物)を担当。